

## 自信をつくる

校長 大谷 智昭

2学期がスタートしました。学期の中では一番長い学期、そして、様々な活動があり一番忙しい学期でもあります。一方で2学期は一人ひとりの力を大きく伸ばすことができる学期ともいえます。

そのために香中生のみなさんには、様々な活動に向き合うことで、自分の「自信をつくる」という気持ちで取り組んで欲しいと思っています。

「自信をつける」ではなくて「自信をつくる」という言葉は、一文字違いではありますが、意識の上では大きな違いがあると私は思っています。「自信をつくる」という言葉は1学期の終業式に話した「意志」の表れだと思うからです。

では、「自信をつくる」ためには、どのようなことが必要なのか。簡単に書きますと、まずは、なりたい自分をしっかりとイメージし、それを目標ととにかくチャレンジしてみることです。このチャレンジは成功するか失敗するかはわかりませんが、いずれにしても、みなさん方の経験値が上がります。そして、この繰り返しの続けることで、様々なことに対して、みなさんの「自信をつくる」ことができるのです。

さあ、2学期はみなさんの「自信をつくる」活動がたくさんあります。ひとつひとつの機会を大切に、様々なことにチャレンジすることで、みなさん一人ひとりの「自信をつくる」有意義な学期にして欲しいと思っています。

	質問項目	4.そう思う、3.だいたいそう思うの割合(%)	前年度後期
1	今年の香深中のめざす生徒像を意識して生活することができた	81.5	60
2	学級や係、行事等の活動において、自分の役割を果たし、成長することができた	96.3	90
3	自分のことが好きと思えるところが1つでもある	63	66.7
4	先生方は自分ことを認めてくれている(努力や成果についてほめてくれる)	96.3	86.7
5	プランニングノートを活用し、計画性をもって学習や生活することができた	74.1	63.3
6	「自分から」挨拶することや、心を込めた受け答えができた	88.9	90
7	学校は安心して生活できる	88.9	93.3
8	毎日、家庭学習(宿題を含む)している	70.4	83.3
9	家庭学習で何をやるのか自分なりの学習方法が身に付いている	73.1	73.3
10	感染症対策(検温、ソーシャルディスタンス等)気をつけて生活している	81.5	76.7
11	体力が向上するように努力することができた	80.8	76.7
12	総合学習の時間を通じて、地域を知り、興味を持つことができた	85.2	93.3
13	キャリア学習や進路の学習を通して自分の進路(将来)を思い描くことができた	55.6	73.3
14	道徳の時間は、色々なことを考えたり気づいたりする時間になっている	85.2	90
15	学校生活についての先生方の指導は納得できる	96.3	93.3
16	先生方は、あなたの悩みや相談に対して親身に対応してくれる	92.6	93.3
17	地域のために貢献する活動をすることができた	88.9	新設

## 生徒アンケート結果

左記は、7月に行った、生徒の「学習・生活アンケート」の結果です。

学級の活動や行事等での頑張り、先生方との関係など安心して学校生活を送れていることが伺えます。また、自己管理能力育成(自ら学び考え行動できる)に向けたプランニングノートの活用も少しずつ向上しています。

一方、「自分のことが好きと思えるところが1つでもある」が低くなっており、自己肯定感の向上が引き続き課題となっています。そのために、本人が感じている学習課題の克服、各種教育活動での達成感の獲得、認め合える人間関係を基板とした安心できる環境作りに、一層力を入れて参ります。

また、家庭学習への取組にも課題が見られますので、学習ソフト「キュビナ」の有効活用など、保護者と連携し、学習習慣の向上を図っていききたいと思います。

## 第1回「学校評価アンケート」結果

今年度1回目の学校評価アンケートへの回答を7月に保護者のみなさまにお願いいたしました。その結果と、今後の香深中学校の教育活動の改善に向けた取組、ご意見ご要望に対する回答についてお知らせいたします。お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

2回目のアンケートは12月に実施いたします。今後とも、よろしくお願いいたします。

### 1 本年度の重点に関すること

※数値は、そう思う、だいたいそう思うの割合(%)

質問項目	7月	1月
香深中の学校教育目標を目にしたこと、耳にしたことがある	100	78.6
香深中は、子どもたちに学力が身につくよう取り組んでいる	87.5	82.1
香深中は、学力向上の取り組みやその成果をわかりやすく伝えている	79.2	71.4
香深中は、行事や取組で、子どもたちがやりがいや達成感をもてるよう取り組んでいる	95.8	85.7
香深中は、子どもたちが安心して通うことができる学校になっている	100	96.4
香深中は、思いやりの心、仲間を大切にする態度を育てている	100	100
香深中は、家庭学習が身につくよう、家庭と連携して取り組んでいる	70.9	67.9
香深中は、感染症の予防や拡大防止に努めている	91.7	96.4

### 2 学校の指導に関すること

家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化や子どもの健康管理に気をつけている	100	100
家庭では、メディアの使い方について子どもとルールを決めている。	75	新設問
香深中は、進路についての情報をよく知らせてくれる	66.6	71.4
香深中は、子どもたちが将来の夢や仕事について希望をもてるよう指導している	79.2	71.4
香深中は、子どもたちに学校生活の約束や社会のルールが身につくよう指導している	100	71.4
香深中は教職員全員で子どもを理解して指導しようとしている	91.7	89.3

### 3 保護者・地域との連携に関すること

香深中は、特別支援教育や個別の支援など、子どもの課題に応じてきめ細かな支援をしている	86.9	82.1
香深中は、保護者・地域の意見や要望を受け止めようと努力している	95.7	78.6
香深中は、子どもの学習や生活の様子を懇談やお便り、ホームページでいねいに伝えている	86.9	78.6

### 4 ご意見・ご要望などに対する回答

記入に関わるご意見やご要望はありませんでした。

概ね保護者の皆様に香中の教育活動につきましてはご理解を頂けていると思いますが、家庭学習の項目と進路に関わります情報提供の項目の低さにつきましては改善が必要と考えております。進路の情報につきましては今後、本格的に始まるということと同時に、個別での対応が重要にな

ってきます。学校からの情報提供はもちろんですが、各ご家庭での状況を考えた対応も必要になりますので、遠慮なくお問い合わせくださるよう保護者の皆様にもお願いいたします。

また、家庭学習につきましては、現在、キュピナという学習ソフトの活用を進めています。タブレットの持ち帰りなど、教育委員会との調整も必要になりますが、効果的な運用を行い、家庭学習の習慣が身につくよう活用することを考えており、今後、早期の実現をめざしていきます。

また、今回新設したメディアの活用につきましては、特にルールを決めなくても、きちんと活用されているご家庭があると思います。とはいえ、今後もメディアの利用につきましては子どもを守るために大人がしっかりと協力して取り組まなければならないことだと思っておりますので、保護者の皆様のご協力もお願いいたします。

最後になりますが、この場をお借りして保護者の皆様の学校へのご支援に感謝いたします。

## ■アンケート結果より 2学期の重点

- ① ICTの活用による家庭（自主）学習を含めた学習支援の取り組み
- ②進路指導を意識した個別指導の充実
- ③誉める指導の徹底

## 9月の行事予定

1日(木)	全校道徳
3日(土)	全道卓球選手権カデットの部 (帯広市～4日)
5日(月)	装飾準備
6日(火)	出店準備
8日(木)	装飾準備
9日(金)	町研小学校大会(香小) 4時間授業
11日(日)	利礼地区PTA研究大会
12日(月)	出店準備
13日(火)	陸上記録会 装飾準備
14日(水)	職員会議
15日(木)	3年学力テスト③
16日(金)	局活動
17日(土)	郡内新人卓球大会(香中会場)
19日(月)	敬老の日
21日(水)	校外班活動 礼高生職場体験(～22日)
22日(木)	管内教育研究大会 出店準備
23日(金)	秋分の日
26日(月)	装飾準備
27日(火)	放課後学習会(～28日)
30日(金)	中間テスト 第2回英語検定